



西条小学校 6年生

鐘なし日 9月29日(火)

今年度1回目の鐘なし日を実施しました。

「鐘なし日」とは、まだ西条小学校が駅裏にあった頃、当時の校長先生だった檜高憲三先生が掲げた「独創」教育の一環で、鐘(チャイム)を鳴らさずに自分の決めた課題を追究する取組です。復活した、現代版「鐘なし日」。子どもたちが自ら決めた課題に向かって、時間いっぱい一生懸命取り組む姿が見られました。

